

— 製造プロセスから製品規格、用途まで —

狙い

棒鋼・線材の製造工程から製品の特徴までを分かり易く解説。
 製品の規格、カタログ、ミルシートの内容の理解ができるようになります。
 棒鋼・線材(主に特殊鋼)では材料の特性を引き出すために熱処理や加工を行います
 が鉄鋼の基礎から広く学ぶことができます。

対象者

棒鋼・線材の販売、営業所、商社、加工等の
 営業系社員

募集人数 20名/回
 最少催行人数 10名

開催期日(2日間通い研修)

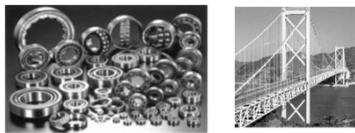
第7回 10/16(木)～10/17(金)

場所

鉄鋼会館(東京)

参加費

55,000円/名
 (参考書と2日目昼食費含む、消費税込)



軸受 橋梁用ワイヤー
 用途例

特徴

1. 棒鋼・線材の製造工程、特徴と用途を学びます。
2. 棒鋼・線材の品質、規格について学びます。
 材料試験方法と熱処理による鋼材への影響を2つの簡易的な試験片を使用した実習で体験学習できます。
3. 参考書、事前テストで鉄鋼の基礎知識、用語を学んでいただき、講義で学習した最後に修了テストを行い理解度を確認できます。

講師 棒鋼・線材の商品開発、プロセス研究開発、品質保証などに携わった経験豊富な鉄鋼メーカーOB

カリキュラム(予定)

<事前課題> 事前テスト

<1日目>

12:30受付開始

13:00 開始

- ・特殊鋼の生産量、鉄鋼材料の分類
- ・棒鋼・線材の用途、自動車との関係
- ・鉄鋼材料の基礎と各種熱処理方法
- ・【実習】引張試験実習
- ・棒鋼・線材の製造工程、製品の特徴
- ・棒鋼・線材の代表的な試験方法

18:00 終了

<2日目>

08:30(会場開門)

09:00 開始 12:00～13:00昼食

(以下部品例に関して)

- ・エンジン主要部品と製造工程
 部品の必要特性
- ・【実習】熱処理試験実習
- ・線材と線、種類、製造工程、用途、特性
- ・工具鋼、ステンレス鋼の分類と用途
- ・修了テスト

16:00 終了

受講者様の役立ち度ご評価

4.5 (5点法)

(2023年10月～2024年11月)

受講者様の声

- ・棒鋼、線材についての基礎が学べて良かった。特に仕事上で、あまり学べていなかった金属組織について詳しくなることができた。(20代)
- ・これまで曖昧であった知識が、今回の講義で体系化できたと思います。またイメージしにくかった熱処理についても、実験を通して、より明確にすることができました。(20代)